

# サービスの利用に関する利用規約

## 第1条 本規約の概要

1. SnapSpot利用規約(以下「本規約」といいます。)は、SnapSpot(以下「本サービス」といいます。)と、動画音声テキストPDF等のデータ(以下「コンテンツ」といいます。)を制作し本サービス上で公開する人(以下「投稿者」といいます。)と、本サービス上で公開されたコンテンツを閲覧、利用、ダウンロード行為にかかる行為を行う人(以下「閲覧者」といいます。)の三者間の権利関係についてまとめたもので、上記三者の一切の行為に適用されます。また、上記三者は本規約を遵守し、同意する上で、本サービスの利用を行うものとし、本サービスの利用開始を持ってこれに同意したとみなします。

## 第2条 規約の変更について

1. 本規約は、運営元の判断によりいつでも変更が可能なものとし、その内容、施行時期は、運営元の定める方法で行います。また、本サービスで変更の旨を表示した段階で効力を生じるものとします。
2. 本規約の変更後は、本サービスの利用が再開、開始された段階で、変更後の規約に同意したとみなします。

## 第3条 掲載コンテンツの権利関連

1. 本サービスは、投稿者が著作権を保有するデータのみアップロードが許可され、投稿者以外が制作・著作したデータまたは、投稿者を含む著作・製作者全員の承諾がないものはアップロードを行うことができません。
2. 本サービスの利用で、投稿者が投稿したコンテンツは、原則として次の権利のみ本サービスが権利を保有し、それ以外については特段本サービスの円滑なサービス提供上必要な場合を除き、著作者に権利が帰属され、権利関係の表記をページ内説明欄に記載することが可能です。また、ここへの記載を持って、氏名表示権等の記載にかかる権利関係の保証とみなします。また、閲覧・ダウンロードを行う閲覧者は、この記載内容の範囲内での利用を厳守する義務があります。ただし、投稿者がダウンロード機能を停止させる行為や、特定の人物に

のみ公開する行為、暗号化等により、一部の人のみが利益を享受する行為などは禁止です。

本サービスが保有する権利

・本サービスがサーバー内に複製、コピー、配布、配信、ダウンロード用のリンクの発行と、ダウンロード機能の提供にかかる機能に関するサービス、投稿者が指定した検索タグや説明文章、タイトル、ダウンロード、閲覧、いいね数を元に、検索を行う機能、これらの円滑なサービス提供の施行に関わる必要な権利と、サーバー管理委託先(CDN業者等の運営上必要不可欠なサービス提供会社を含む)が、これらを管理、保管、配布、削除する際に円滑な実施に関わる必要な権利を本サービスは保有します。

3. 上記記載以外の権利については、原則として投稿者と閲覧者の二者間で解決を行うとして、発生した一切の紛争については本サービスは介入せず、公的機関からの指示がある場合にのみそれに従います。
4. コンテンツの年間視聴数が150回数以下の場合、または、本サービス終了時には、本サービスが該当するデータの公開を停止、削除する権利を保有します。
5. コンテンツ公開途中で、編集可能な記載欄の変更がある場合、変更された権利に関わるルールは、変更後の閲覧行為やダウンロード行為に適用され、過去に遡っては適用されません。
6. 本規約に違反するコンテンツについて、運営元は公開を停止、削除する権利を保有します。
7. 投稿者または、閲覧者が作成したデータは本規約が定める場合を除きすべてそのデータを作成したものに帰属し、第三者はこれを利用することはできません。また、これ以外のデータの内、本サービスが提供する、プログラム、コードソース、その他デザイン等、サービスの運営のために提供されるものは全て運営元が権利を保有し、無断で、複製、販売、改ざん等を行うことはできません。

#### 第4条 禁止行為

1. 投稿者が許諾している範囲を超えて無断でコンテンツを再配布、公開、盗作、または転載等を行い、投稿者に帰属する権利侵害を行う行為
2. 本サービスへ攻撃、リバースエンジニアリング、その他、当サービスに損害を与える行為または不正に当サービスを利用しようとする行為
3. 機械学習等の目的でコンテンツを使用・収集する行為
4. 違法行為に結びつくまたは結びつく恐れのある行為

5. 以下に含まれるコンテンツのアップロードを行う行為
- ・法令で禁止されているコンテンツの掲載
  - ・児童ポルノに該当するコンテンツの掲載
  - ・薬物の乱用を美化するコンテンツの掲載
  - ・個人情報を含むコンテンツの掲載
  - ・暗号化等により第三者が閲覧できないコンテンツの掲載
  - ・広告を目的としたコンテンツの掲載
  - ・ステルスマーケティングを斡旋するコンテンツの掲載
  - ・不正な手段により当社指定の容量・拡張子と一致しないコンテンツの掲載する行為
  - ・法令に違反する修正のない性器の露骨な描写や結合部分の具体的描写等があるコンテンツを掲載する行為
- ・情報商材やそれ類する、不確実性が高い情報を含むコンテンツの掲載
  - ・偽造された通貨、公正証書(免許証、旅券等含む)、会員権、文書、電磁的記録等の商品、銀行口座等、商品券、プリペイドカード、印紙、切手、回数券、その他の有価証券等の金券類を含むコンテンツの掲載
  - ・一般に契約などで公開が禁止されているコンテンツの掲載
  - ・公序良俗に反するコンテンツの掲載
  - ・「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」の規制該当するコンテンツ
  - ・その他、運営元が不適切と判断するコンテンツの掲載

#### 第5条 規約違反によるペナルティ

1. 運営元は、投稿者並びに閲覧者が本規約に違反した場合、一時的な利用停止または、永続的な利用停止を行う権利を保有します。
2. 運営元は、本契約に違反するコンテンツについて、削除・公開停止する権利を保有します。
3. 公的機関からの要請時のみ、次の情報を捜査機関等に提供することについて、投稿者並びに閲覧者は同意するものとします。
  - ・アクセス日時、接続されたIPアドレス、登録されたメールアドレス情報、その他運営元に提供されたデータ

## 第6条 投稿者任意の入力欄に関する取り扱い

1. 自由入力欄には原則として、投稿者任意のコメントの記載が可能ですが、記載可能な外部誘導のURLに関しましては次の制限を設けさせていただきます。  
掲載が可能なURLの例
  - ・違法性のないアフィリエイト等の広告URLの掲載(日本国法に反する内容を含むサービスに関連する広告の掲載、URLの記載は禁止です)
  - ・自身の欲しいものの一覧を掲示してその物品の購入を斡旋するサービスのURLの記載  
また次の項目に関わるURLの掲載は原則として禁止とさせていただきます。
  - ・他社の自身が販売する有料コンテンツへの斡旋や遷移を行うURLの掲載。
  - ・URLの提供元の利用規約に反する記載など(例: 外部サイトにURLの提供元が貼り付けを禁止している場合など)
  - ・「銀行法」および「資金決済に関する法律」に基づき、為替取引や資金移動事業に該当する恐れがある方法での送金先情報の記載。
  - ・同情に訴えて、金銭や物品を求める内容の記載や行為
  - ・詐欺行為または違法行為に関連する記載や行為
2. 自由入力欄について発生した紛争についての一切は原則として、投稿者と閲覧者の二者間で解決を行うものとして運営元は一切介入致しません。記載された情報の管理および使用に関しては、閲覧者・投稿者双方の責任において行われるものとします。
3. 法令で規制されている行為に関する内容(例: 弁護行為に類する行為や医療行為に類する行為など)の報酬や対価の受け取りとして自由入力欄を利用することはできません。
4. マネーロンダリング等の違法行為を目的として自由入力欄を利用することはできません。
5. 自由入力欄を媒介した行為について、運営元は一切、介入せず、手数料等その他仲介にかかる料金も徴収しないものとする。したがって、自由記載欄の利用の責任および紛争は、その機能を利用する当事者間で解決されるものとします。
6. 自由入力欄に記載する場合、その内容は完全に投稿者の責任で管理・使用されるものとします。運営元は記載された行為を支援・仲介・管理することはなく、また、関わる一切の責任を負いません。
7. 運営元は、投稿者による不適切または違法性のある情報の掲載が発見された場合、該当情報を削除し、必要に応じてアカウントの制限や停止を行う権利を有します。
8. 運営元は、自由入力欄に記載された情報やその他の情報によって発生した問題について、責任を負いません。

## 第7条 収益分配

1. 自由入力欄を除く、全てのサイト内の広告表示についての収益は運営元がすべての利益を徴収する権利を保有するとする

## 第8条 免責事項

1. 次の場合の運営元への責任を投稿者並びに閲覧者は問わないものとする。
  - ・システムトラブル等によるサービスの一時または永続的な停止
  - ・運営元の責任によるコンテンツデータの損傷・紛失
  - ・不正な攻撃、操作等によるコンテンツデータの不正アクセス・流出
  - ・本サービスの利用による投稿者または閲覧者の一切の損失
  - ・ユーザーの動作環境によって、サービスの利用、提供が行えない場合
  - ・データ管理先の不正な攻撃を受けた場合や操作等による運営元に責のない損害
  - ・本サービスによる、PC等通信機器の故障等が発生した場合の損害

## 第9条 紛争解決

1. 法令が定める表記が必要な場合、別途投稿者の自発的判断でこれを行うものとし、運営元は一切関与しないものとする。また、これによるいかなる損害も運営元は負わないものとする。
2. 原則として、運営元は公開の場所を提供する立場に止まり、投稿者並びに、閲覧者間のトラブルについては、当事者間で解決を行うものとする。また、これによるいかなる損害も運営元は負わないものとする。
3. 運営元の過失の場合において、投稿者ならびに閲覧者は、この責任を運営元に問うことはできないものとし、一切の民事的トラブルにおいて、運営元は免責されるものとする。
4. 本規約に、法令に反する箇所が生じる場合、速やかに、運営元に連絡し、その連絡をもって改定を開始するものとする。

## 第10条 準拠法および管轄裁判所

1. 本規約の準拠法は日本法とし、当サービスに関する一切の事項は日本国の法律に従うものとします。
2. 本規約に関して紛争が生じた場合、本規約による調停や解決、または示談が成立しない場合には、日本国の東京地方裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とします。

2024/11/04 作成・施行

## \*\* 法令に基づく予想される指摘と運営元の解釈について

### ・投稿コンテンツの風営法について

→利用規約で風営法に抵触する恐れがあるコンテンツ(センシティブコンテンツ)は、アップロードを禁止しております。また、風営法に反しない限り、以降の支援行為・広告行為は風営法に抵触することはないという考えのため、映像送付型特殊営業の届出は出しておりません。また、違反する個別具体的な案件については、プロバイダー責任限定法により刑事的責任は投稿者個人の問題という解釈です。また、原則的に上の考え方に従い、合法的範囲内で投稿をお願いします。

### ・支援機能が乞食行為に該当し、違法になる可能性について

→同様に利用規約上、支援者にのみ公開や視聴、ダウンロードを行わせる行為を禁止しており、支援の可否にかかわらず同様のサービスを受けられる仕様となっております。また、利用規約上で、他人の同情に訴えかけて支援等を募る文章の掲載を禁止しております。そのため、乞食行為には該当せず、違法性はないと判断しています。

### ・支援機能が為替取引に該当し、違法になる可能性について

→同様に利用規約上、客観的にみて運営元が為替取引の主体となるような方法での支援方法の提示は禁止としております。また、万が一、抵触する文章が記載された場合でも、基本的にURLを利用しての行為の場合、第三者のページや機能を介することが想定され、運営元は直接的には、送金に関わる機能を提供せず送金に携わるわけではなく、違法性はないと解釈します。

第6条 1項「銀行法」上の為替取引や資金移動事業者に本サービスが該当する恐れがある方法での記載の自由投稿欄の禁止

### ・支援機能に不適切また違法性がある情報先のURL

→利用規約上で禁止しており、「投稿コンテンツの風営法について」と同様に原則的に投稿者に最終的な責任が帰属すると解釈します。